**２０１８年度**

**価格開示方式主任技術者**

**養成に係る講習のご案内**

**（大阪会場）**

|  |
| --- |
| 講　習　実　施　期　間  ２０１９年２月　５日（火）１３日（水）  ※価格開示方式主任技術者講習は２日間講習です。 |

|  |
| --- |
| 受講申込み受付期間  ２０１９年１月３１日（金）締め切り  （期間厳守・当日消印有効） |

＜　講　習　実　施　機　関　＞

一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会

〒541－0048　大阪府大阪市中央区瓦町４丁目２番１４号京阪神瓦町ビル２階

TEL　06－6231－1501

ホームページアドレス　http://www.rma-j.or.jp/

１．価格開示方式主任技術者資格制度について

（１）概要

当資格制度は、価格開示方式による工事等（以下「工事」という）に係る専門工事のマネジメント知識や技術に習熟した者に社会的な光を当て、工事のマネジメント業務を職種として確立することで、透明性の確保・質の維持・向上を図るという社会的要請のもとに、一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会（以下「ＲＭ協会」という）が２０１７年度に創設いたしました。

資格名称は、「価格開示方式主任技術者」です。

（２）価格開示方式主任技術者養成講習の実施について

ＲＭ協会では、ＲＭ協会が定める価格開示方式施工管理技術者資格認定事業規程により、価格開示方式主任技術者養成講習（以下「講習」という）を実施いたします。

（３）講習の制度について

受講資格を有する者は、受講することができます。

（４）価格開示方式主任技術者養成講習資格登録について

講習を修了（終了考査あり）した者は、ＲＭ協会に登録することで「価格開示方式主任技術者」となります。登録の有効期間は、５年以上６年未満で登録日から５年を経過した翌年の３月３１日までです。登録は、ＲＭ協会の正会員、賛助会員であるか、正会員（法人）の社員（所属員）である必要があります。その何れかで無くなった者は、「価格開示方式主任技術者」資格を抹消されます。

※注意事項

* 講習は、２日間講習となります。全て受講する必要があります。
* 上記内容については、地震・荒天その他の事由により変更される場合がありますので、予めご了承ください。

２．講習の概要

（１）講習開催日（開催日・講習会場）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催地 | 開催年月日 | 講習会場 |
| 大阪 | 2019年2月 5日（火） | 鹿島建物総合管理㈱  関西支社　会議室 |
| 2019年2月13日（水） |

講習会場詳細

大阪市中央区瓦町４丁目２番１４号　京阪神瓦町ビル２階

鹿島建物総合管理株式会社　関西支社　会議室

（２）講習の申込みから受講、修了証明までの流れ

|  |
| --- |
| **エントリー・受講申込受付** |

２０１９年１月３１日（木）締め切り（期日厳守・当日消印有効）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

|  |
| --- |
| ① エントリー |

エントリーシートに記入の上、メールに添付してお申し込みください。

②、③の資料作成に進む

|  |
| --- |
| ② 準　備 |

書類等を完備、ＲＭ協会入会希望者は入会手続き、受講料の振込

|  |
| --- |
| ③ 受講申込 |

受講申込書・受講整理票等　郵送による（簡易書留）

|  |
| --- |
| 申込受理 |

書類等を審査

審査により、受講資格がないと判明した場合には、受講料を返金（振込手数料は申込者負担）します。

|  |
| --- |
| 受　講　票 |

郵送により、ＲＭ協会事務局から受講者へ受講票送付（簡易書留）

|  |
| --- |
| 受　　講 |

講習会を受講（受講票等を持参）

|  |
| --- |
| 修了証の交付 |

講習修了者に対しては、講習終了後に講習修了した旨の修了証を交付します

|  |
| --- |
| 登録申請準備 |

書類等を完備・登録料をＲＭ協会指定口座に振込

|  |
| --- |
| 登録申込 |

登録申込書・講習終了した旨の修了証の写し等　郵送による（簡易書留）

|  |
| --- |
| 登録証交付 |

価格開示方式主任技術者資格登録証　郵送による（簡易書留）

３．受講資格

（１）下記の①～②記載の資格を所有している者（※４）

|  |  |
| --- | --- |
| 資格種別 | 資格 |
| ①　設計・工事監理系資格 | 一級建築士 |
| 二級建築士 |
| 建築設備士 |
| ②　施工管理系資格 | 技術士(※１) |
| 各種１級施工管理技士 |
| 各種２級建築施工管理技士（※２）（※３） |
| 監理技術者 |

（２）各種主任技術者になるための実務経験者等（※５）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| イ | 国土交通省令で定める指定学科を  卒業 | 高等学校卒業後、実務経験を5年以上有する者 |
| 大学、高等専門学校卒業後、実務経験を3年以上  有する者 |
| ロ | 建設工事に関し10年以上実務経験を有する者 | |
| ハ | 国土交通大臣が、イ又はロと同等以上の知識及び技術又は技能を有する者と認定した者 | |

|  |
| --- |
| 指定学科  <http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/1_6_bt_000085.html> |

※１：技術士に関しては、建築工事業、管工事業、土木工事業、それぞれにおける特定建設業の営業所専任技術者（又は監理技術者）又は一般建設業の営業所専任技術者（又は主任技術者）になり  
得る国家資格者として定められている部門・選択科目に限ります。

※２：２級建築施工管理技士に関しては、建築、躯体、仕上げの資格の何れかとします。

※３：２級土木施工管理技士に関しては、土木、鋼構造物塗装、薬液注入の資格の何れかとします。

※４：実務経験の証明及び資格の証明

所有資格にもとづく受講希望者は、「当該資格を示す書面」を受講申込書に同封してください。

※５：実務経験の証明

実務経験による受講希望者は、所属する企業の第三者に依頼し、「第三者が記名押印した書面」と「卒業証明書」を受講申込書に同封して下さい。

４．講習科目と時間割

価格開示方式主任技術者養成講習（2日間講習）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 講習内容 | サブタイトル | 時間帯 | 講義時間（分） |
| 1 | マネジメント  施工管理 | ガイダンス | 9:00-9:20 | ２０ |
| ＣＭ・ＲＭ概論 | 9:30-10:40 | ７０ |
| 価格開示方式の知識 | 10:50-12:00 | ７０ |
| 価格開示方式の応用 | 13:00-14:00 | ６０ |
| 建設現場での施工管理 | 14:10-15:10 | ６０ |
| 安全管理体制と送り出し教育 | 15:20-16:20 | ６０ |
| 2 | 価格開示方式  見積演習 | 歩掛（工事費構成）の解説 | 9:30-10:30 | ６０ |
| 労務費、法定福利費演習 | 10:40-11:40 | ６０ |
| 材工分離の原則・演習 | 12:40-13:40 | ６０ |
| 営業利益策定演習 | 13:50-14:50 | ６０ |
| 入札参加見積書式演習 | 15:00-16:00 | ６０ |
| 終了考査 | | 16:10-17:30 | ８０ |

５．申込み手続き等

※受講申込み前に必ずエントリーしてください。

（１）講習受講申込みに必要な書類

受講申込書、受講整理票、受講資格を証する書面（卒業証明書の写し・実務経験を証明する書面

又は資格者証の写し）

①　受講申込書・受講整理票の記入要領

所定の欄に必要事項を記入して下さい。記入に際しては、黒のボールペンを使用して下さい。

②　写真の貼付

* １枚（大きさ　タテ3㎝×ヨコ2.4㎝（顔の大きさ２㎝程度））を受講整理票の所定欄に貼付して下さい。
* 無帽、無背景、正面から上半身を写したものにして下さい。
* 申込み日前６ヶ月以内に撮影したもので、白黒、カラーの別は問いません。
* 写真の裏面に受講者氏名を記載して下さい。

③　受講料の払込証明書等の貼付

受講整理票の所定欄に、払い込んだ証明の写し（ゆうちょ銀行扱いの「振替払込請求書兼領収書」の写し、銀行扱いの「A払込受付証明書」の写し、ATM扱いの「ご利用明細票」の写し、また、インターネット振込の場合の証明の写し）を必ずのり付けして貼付して下さい。

④　申込署名・捺印

受講申込書下段の指定箇所に、必ず申込署名、捺印をして下さい。

⑤　平日昼間のご連絡先

勤務先電話番号又は携帯電話番号の両方を記載して下さい。但し、片方の記載でも可とします。

（２）受講料及び納入方法

２０１９年１月３１日現在

ＲＭ協会正会員、賛助会員、正会員（法人）の社員（所属員）であるもの（但し、申し込み時点で会員申請者も含む）

受講料　２１，６００円（消費税相当額を含む）

２０１９年１月３１日現在

ＲＭ協会正会員、賛助会員、正会員（法人）の社員（所属員）でない者

受講料　３６，０００円（消費税相当額を含む）

* 振込先

三井住友銀行　支店

口座番号　普通預金　２０７３６８５

ニホンリノベーションマネジメント

* 払込（振込）手数料は、受講申込者負担になります。
* 払込（振込）名義人は受講申込者の個人名にして下さい。

会社名等で振込をしたい場合は、事務局へメールにて申し出て下さい。

（３）受講申込み受付期間

２０１９年１月３１日（木）締め切り

（期間厳守・当日消印有効）

（４）申込書等送付先

〒541－0048　大阪府大阪市中央区瓦町４丁目２番１４号京阪神瓦町ビル２階

一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会本部事務局

送付の際は必ず申込書等を折らずに入る封筒を使用し、簡易書留で郵送して下さい。

（５）受講申込者が、受講資格がないと判明した場合について

審査により、受講資格がないと判明した場合でも、受講することができます。但し、修了証の交付は

いたしません。申込みの取り消しを希望される場合は、「（６）申込みの取り消し等について」を参照ください。

（６）申込みの取り消し等について

①　申込み取り消しの場合

申込み取り消しの場合、ＲＭ協会本部事務局へ速やかにメールにて申し出てください。受講申込書・受講整理票及び交付申請書を返還するとともに、納入された受講料から、返還に要する払込（振込）手数料を差し引いた金額を返還します。（返還する際は、一定の手続きが必要になり、返還までには相当の日数がかかりますのであらかじめご了承ください。）ただし、申し込んだ受講日を過ぎてからの申し出の場合は納入された受講料は返還いたしません。

②　欠席の場合

納入された受講料は返還いたしません。

③　問い合わせ先・時間

一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会本部事務局

〒541－0048　大阪府大阪市中央区瓦町４丁目２番１４号京阪神瓦町ビル２階

午前９時～午後５時（土・日曜日、祝日、年末年始等の休日を除く。）

ＭＡＩＬ：[honbu-info@rma-j.or.jp](mailto:honbu-info@rma-j.or.jp)

６．受講票の発送

（１）受講票の発送

受講申込書受付後、記入事項の点検を行い、不備事項のないものについて、受講票を送付致します。（簡易書留で送付致します。受取人が不在であった場合の郵便局の「不在通知書」については、各自でご確認いただき、受講票を受け取ることができるようご手配願います。）

（２）受講票の確認

受講票等を受け取られたときには、氏名・受講日・受講会場などを必ず確認して下さい。また、注意事項も必ずお読み下さい。

（３）受講票に誤記がある場合

受講票の記載内容（住所・氏名等）に誤記がある場合は、講習当日に案内窓口の係員に申し出て下さい。

（４）講習当日

受講票は、講習当日必ず会場に持参して下さい。

受講票を紛失したり、その他の事由で講習会場に持参できない場合は、講習当日に会場の係員に申し出てください。本人確認後に仮受講票を発行します。

（５）受講票が届かない場合

受講申込書受付後、記入事項の点検を行い、不備事項がある場合は、受講票を発送しません。ＲＭ協会事務局から受講できない理由を記したメール又は書類を別途発送します。

希望された受講日の５日前までに受講票や受講できない理由を記した書類が届かない場合は、ＲＭ協会本部事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

問い合わせ先・時間

一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会本部事務局

〒541－0048　大阪府大阪市中央区瓦町４丁目２番１４号京阪神瓦町ビル２階

返信は、午前９時～午後５時（土・日曜日、祝日、年末年始等の休日を除く。）に行います。

メールアドレス：[honbu-info@rma-j.or.jp](mailto:honbu-info@rma-j.or.jp)

７．修了要件及び修了証明

（１）修了要件

講習で実施する講習科目のすべてを受講し、終了考査に合格することが修了要件となります。

（２）修了証明

講習を修了した方には、１ヶ月以内に講習修了証を郵送により交付致します。

８．講習に使用するテキストについて

（１）講習料に含まれているテキストについて

講習当日に講習に使用する資料冊子を配布します。

（２）講習料に含まれていないテキストについて

以下の書籍は、価格開示方式の知識取得には必須です。

お持ちでない方は、試験会場で購入をお願いします。

「価格開示方式（ＲＭ方式）によるマンション大規模修繕」　発行　東洋経済新報社

※金額4,536円税込

９．講習当日の注意事項

1. 講習会場への直接又は電話での問い合わせ及び下見は固くお断りします。
2. 講習会場への自動車による来場及び周辺道路への駐車は固くお断りします｡
3. 講習当日は、受講票を持参のうえ、講習開始時刻５分前までに着席して下さい。
4. 講習時間の遅刻・途中退室は、原則認めません。
5. テキスト等は、講習当日に配布します。
6. 講習当日は、筆記用具（ボールペン、鉛筆（シャープペンシル）等）・電卓を持参して下さい。
7. 講習室内では、携帯電話等の主電源はお切り下さい。
8. 講習当日は、昼休み・休憩時間を適宜設けます。係員の案内に沿って休憩をおとり下さい。
9. 昼食のご用意は致しておりませんので各自でおとり下さい。
10. 指定場所以外での喫煙はご遠慮下さい。
11. その他、講習会場では係員の指示に従って下さい。

１０．個人情報の取扱いについて

ＲＭ協会は、講習の受講申込者よりいただいた個人情報は、当該講習の実施業務及び修了証発行のために利用し、それ以外の目的では利用しません。

１１．資格者証の交付申請について

講習終了後、１ヶ月以内に「講習修了証」を交付しますので、資格者証交付申請書（修了証と共に申請書を郵送します。）に「講習修了証」の写し等を添付し、ＲＭ協会本部事務局へ申請をして下さい。申請後約１ヶ月後を目途にＲＭ協会会長より申請者の住所あてに資格者証が郵送されます。

資格者証交付申請料は、１６，２００円（消費税相当額を含む）です。

**２０１８年度　価格開示方式主任技術者養成講習**

**エントリーシート（大阪会場）**

　　　　 年 　月　　日

私は、２０１８年度価格開示方式主任技術者養成講習を受講したいのでエントリーいた

します。

住所：

氏名：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | | 内　　容 |
| 会　員　種　別 | | □　法人会員記名者  □　法人会員社員（所属員）  □　個人会員  □　個人会員（ＣＭ）  □　賛助会員記名者  □　非会員（入会希望　□有　□無） |
| 受　講　資　格 | 経　　験 | □　学歴及び実務経験要件  □　経験年数要件 |
| 保有資格名 | ・ |

※□のある欄は該当する□に✔点を入れてください。

※受講資格が保有資格による方は、保有資格欄に保有資格を記載してください。

※ＲＭ協会に入会希望者には、入会申込書を別途メールにて送信します。

※ＲＭ協会に入会希望者は、１月３１日までに入会手続きを完了してください。

備考　このエントリーシートは、メールで受け付けいたします。

この用紙は、メール添付用です。

メールアドレス：[honbu-info@rma-j.or.jp](mailto:honbu-info@rma-j.or.jp)

**２０１８年度　価格開示方式主任技術者養成講習**

**受講申込書（大阪会場）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  |  | ※整理番号 | |
| 氏　　名 | （姓） | （名） |  | |
| 生年月日 | 西暦　　　　　　年　　　月　　　日 | | □男性　□女性 | |
| 郵便番号 | － |  | | |
| 現　住　所 | フリガナ | | | |
|  | | | |
| フリガナ | | | |
|  | | | |
| 電話番号 | ―　　　　　　　― | | | |
| メールアドレス |  | | | |
| 保有資格名 |  | | | |
| 会場での書籍購入希望 | 価格開示方式（ＲＭ方式）によるマンション大規模修繕 | | | □希望する |
| ※受講資格：保有資格の写しを添付の事 | | | | |

**私は、価格開示方式主任技術者養成講習を受けたいので、上記のとおり申し込みいたします。**

**年　　月　　日**

**一般社団法人　日本リノベーション・マネジメント協会　殿**

**氏名　　　　　　　　　　　㊞**

備考

１　□のある欄は該当する□に✔点を入れてください。

２　※印欄には、記入しないでください。

この用紙は、郵送用です。

**２０１８年度　価格開示方式主任技術者養成講習**

**受講整理票（大阪会場）**

**年　　月　　日**

写真

縦3cm、横2.4cm、裏面に氏名を記入し、全面にのり付けして下さい。

|  |
| --- |
| ※受講番号 |
|  |

撮影日　　　　年　　　月　　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **フリガナ** |  | |  |
| **氏　　名** | （姓） | | （名） |
| **指定送付先**  **名　　称** |  | | |
| **フリガナ** |  | | |
| **指定送付先**  **住　所** | 〒　　　－ | 都道　　　　　　　　　　　　市区  府県　　　　　　　　　　　　群町 | |
|  | | |
|  | | |
| **平日昼間の**  **連絡先** | 勤務先電話番号 | | 携帯電話番号 |
|  | |  |

|  |
| --- |
| のりしろ |
| 受講料を払い込みのうえ、ゆうちょ銀行扱いの「振替払込請求書兼領収書」の写し、銀行扱いの  「Ａ払込受付証明書」の写し又は、ご利用明細票等（ＡＴＭ）の写しのいずれかを、  必ずのり付けして添付してください。 |

※印欄には、記入しないでください。

この用紙は、郵送用です。

**２０１８年度　価格開示方式主任技術者養成講習**

**実務経験証明書**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | | | | 生年  月日 | 西暦　　　　年　　月　　日 |
| 氏名 |  | | | |
| 現住所 | 〒　　　－ | | TEL　　　　　　－　　　　－  FAX　　　　　　－　　　　－ | | | |
|  | | | | | |
| 勤務先 | 名称 |  | | | | |
| 所在地 | 〒　　　－ | | | | |
| 実務経験の期間及び内容 | | | | | | |
| 所　属 | 期　間 | | | 職務内容 | | |
|  |  | | |  | | |
| 通算期間 | 年　　　ヶ月 | | |  | | |
| 上記のとおり、実務経験を有することを証明します。  　　年　　　月　　　日  法人名  （法人以外の場合にあっては事業所名）  証明者の資格  証明者の所属部署・役職  証明者の氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ | | | | | | |

この用紙は、郵送用です。

申し込みの手順・チェック

１．エントリーは、済みましたか？

先着順です。

事前申込は、事前申込書を添付して、ＲＭ協会本部にメールしてください。

メールアドレスは、[honbu-info@rma-j.or.jp](mailto:honbu-info@rma-j.or.jp)です。

２．受講料を振り込みましたか？

２０１９年１月３１日現在、ＲＭ協会正会員、賛助会員、正会員（法人）の社員（所属員）又は会員申請中の方は、２１，６００円（会員料金）です。

ＲＭ協会会員でない方は、３６，０００円（非会員料金）です。

※ＲＭ協会の会費規定は、次ページを参照ください。個人会員は、年額１２，０００円です。初年度は月割りとなります。

３．受講申込書に必要事項を記入しましたか？

署名、捺印をしましたか？

４．受講整理票に記入しましたか？

受講整理票に写真を添付しましたか？

受講整理票に払込証明書等のコピーを添付しましたか？

５．実務経験証明書に記入しましたか？

資格者証の写しを用意しましたか？

※資格者証の写しを添付された方は、実務経験証明書は不要です。

６．受講申込書、受講整理票、資格証明書（卒業証明書の写し、実務経験証明書、資格者証）をＡ４の用紙を折らずに入れることのできる封筒に入れ、ＲＭ協会本部まで簡易書留で郵送してください。

一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会本部事務局

〒541－0048　大阪府大阪市中央区瓦町４丁目２番１４号京阪神瓦町ビル２階

７．ＲＭ協会本部で審査を行い、受講票を発送します。

８．受講開始日は２月５日です。２月４日までに受講票が届かない場合は、ＲＭ協会本部にメールで問い合わせをしてください。メールアドレスは、[honbu-info@rma-j.or.jp](mailto:honbu-info@rma-j.or.jp)です。

９．講習当日は受講票を持参ください。受講票の紛失や受講票をお忘れの方は、会場で係員までお申し出ください。講習当日に本人確認の上、仮受講票の発行を行います。

参考１

一般社団法人日本リノベーション・マネジメント協会

会費規程

2013年10月2日改正

（会費の年額）

第１条　本会の会費の年額は、次のとおりとする。

正会員（個人）　　　　　　　　　　　 12,000円

正会員（個人　日本ＣＭ協会個人会員）　6,000円

正会員（法人1口）　　　　 120,000円

賛助会員（団体1口）　　　　　　　　 50,000円

２　会費の期間は、4月1日から翌年の3月31日とする。

（会費の納入）

第２条　会員として入会を承認された者は、入会承認通知を受けた日から30日以内に会費を本会に納めなければならない。ただし、初年度は月割りとする。

２　会員は、毎年度の会費を前納しなければならない。

３　会員が納入した一会計年度の会費については、当該会員が当該会計年度の中途で退　会等により会員の資格を喪失した場合その他いかなる理由があっても返還されないものとする。ただし、当該会員が規定に定める年会費を超えて誤納入した部分を除く。

４　2012年度の会費に限り、2013年度の会費と共に本会に納めなければならない。2012年度と2013年度の会費の合計は、第1条の会費の年額とする。

（会員種別の変更）

第３条　会員種別の変更を希望する会員は、別に定める申込書を本会に提出し、理事会の承認を得なければならない。

２　会計年度の中途で会員種別変更したものは、その次年度より所定の会費を納める。既に収められた会費は返還しない。

３　会計年度の中途で会員種別変更した場合、会員の権利の効力は、次年度分の所定会費を納めたときに生ずる。

（規程の改廃）

第４条　この規程の改訂は理事会の決議によりこれを行う。

（施行）

第５条　この規程は、2013年10月2日よりこれを施行する。